

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第1区分

【発行日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【公開番号】特開2003-238211(P2003-238211A)

【公開日】平成15年8月27日(2003.8.27)

【出願番号】特願2002-32245(P2002-32245)

【国際特許分類第7版】

C 0 3 C 25/10

C 0 8 J 5/08

D 0 6 M 15/263

D 0 6 M 15/285

// C 0 8 L 101:00

D 0 6 M 101:00

【F I】

C 0 3 C 25/02 N

C 0 8 J 5/08 C E R

C 0 8 J 5/08 C E Z

D 0 6 M 15/263

D 0 6 M 15/285

C 0 8 L 101:00

D 0 6 M 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月8日(2005.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】ガラス纖維集束剤用エマルション、その製造方法、ガラス纖維集束剤、及びガラス纖維束

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(メタ)アクリル系重合体粒子と、(メタ)アクリルアミド単位を含有する水溶性重合体とを含むガラス纖維集束剤用エマルション。

【請求項2】

(メタ)アクリルアミド単位を含有する水溶性重合体の存在下で、少なくとも(メタ)アクリル系单量体を重合することを特徴とする請求項1記載のガラス纖維集束剤用エマルションの製造方法。

【請求項3】

請求項1記載のエマルションを含むガラス纖維集束剤。

【請求項4】

請求項3記載のガラス纖維集束剤を付与して形成されたガラス纖維束。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】